



日本共産党

西宮市議会議員

2016年3月

得意のフットワークで要求実現

No.126

まつお 正秀のかから版

自宅 能登町 12 - 58 - 108 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログはアメーバブログ「まつお正秀の雑記帳」です

JR旧福知山線ハイキング道、念願の一般開放へ

立ち入り禁止・黙認から一般開放へ

三年連続の一般質問が実る

これまでJRが立ち入り禁止の看板を掲げていたJR福知山線廃線敷き

それでも年間6万4千人近い人が、武庫川の自然渓谷だけでなく昔ながらのトンネルや鉄橋などを楽しみにハイキングに訪れ、JRは実質黙認という形が続いていました。西宮市と宝塚市にまたがり、すでに宝塚側は正式なハイキング道になっています。



このたび、3月議会における市長の施政方針で、JRが基本の整備を行う

現在鉄橋の真ん中には枕木が傷んで通行止め柵があり、橋の横側が通路となり危険ですが、整備後は真ん中通行になります



た上で一般開放を行い、西宮市がトイレ設置や西宮側の日常清掃管理などを行うことで合意した旨の表明がありました。

毎年12月議会で3年連続取り上げ

私がこの問題を初めて取り上げたのが2013年12月で、その後12月議会毎に一般質問で取り上げてきました。JRは数

年前から西宮市に無償譲渡の申し入れを行っていましたが、市は安全対策費用や事故の場合に責任が問われるなどの懸念から、無償譲渡ではない活用策検討の話し合いをJR側と続けていました。

整備は5月連休明けから秋の紅葉時まで

過去に転落死亡事故も起きていることから、JRが5月の連休明けから一旦通行止めにし、一定の安全策工事等を講じた後、秋の紅葉シーズンには一般開放される予定です。トンネル内の照明は整備せず、これまで通り懐中電灯持参で自己責任通行に変わりはありません。

今村市長、さらなる市営住宅削減可能性に言及

このニュースの表に一部書いた今村市長の施政方針。その中で市営住宅については次のように表明しています。

市営住宅の管理戸数削減を視野に入れた建替計画の策定

本市の市営住宅は、保有する公共施設の全床面積の41%と非常に高い割合を占めています。公共施設の管理運営にかかる財政負担を軽減していくためには、公共施設マネジメントの観点から市営住宅の管理戸数の削減が重要です。現在は、西宮市営住宅整備・管理計画に基づき、阪急電鉄神戸線以南の地域について建替・統廃合による管理戸数の削減に取り組んでおりますが、新年度は、阪急電鉄神戸線以北の地域についても、管理戸数の削減に向けた建替計画を策定します。

以上

すでに市は、平成33年度末までに市営住宅の1000戸削減に取り組んでいます。3月議会における他会派議員の一般質問に対し、今村市長は「恒久的な適正管理戸数を設定する考えはない」と答弁し、さらなる市営住宅削減の可能性を示唆。今後の市の動きに警戒が必要です。

食べ物豆知識 113回 魚の油

油といえば体に悪いと思いがちですが、EPA/AA比というのがあります。どちらも必須脂肪酸ですが、体内で作ることはできません。EPAはエイコサペンタエン酸の略称で主に青魚などの油に多く含まれ、AAはアラキドン酸の略称で主に肉などの油から摂ります。AAが過剰になると炎症や血の固まりができやすくEPAが多ければ逆の作用が。この比率が低くなるほど、すなわち青魚などを多く食べるほど動脈硬化などの確率が低くなるそうです。魚の油は偉大なり。

健康あれこれ 50回 テロメア

「テロメア」は細胞の末端にある小粒子のことで、寿命の回数券と呼ばれています。人は生まれつき1万塩基対のテロメアを持っているそうですが、5000塩基対にまで減ると死亡するそうです。病気をせずに一年間過ごすだけでも50塩基対がなくなるそうで、病気をしなければ100年生きられることになります。でも一生病気をしないということありえないでしょうから、大きな病気をすればするほどテロメアをたくさん使いますので寿命が短くなるとの事。しかし、最近の研究で腸内環境を良好にし、免疫力を高めればテロメアを短くさせないということが分かったそうです。腸内細菌恐るべし。

まつお正秀のコラム

毎年3月議会で行われる、市長の施政方針に対する各党派による代表質問。今回はわが党から佐藤みち子議員がいくつか項目で行いましたが、市民の暮らしをどうとらえているのかという観点からの質問も。特にアベノミクスによって市内でも貧困が広がっているのでは、という質問に対し、今村市長は、個人市民税は増えており、貧困には複層した要因があると答弁し、アベノミクスが要因だとは認めませんでした。この三年間働く人の収入は年収で減り続け、非正規社員は増えているものの、正規社員は20万人も減っています。大企業などがため込んだ内部留保金は、3年前の262兆円からついに300兆円越えにまで。国が消費税の増税や社会保障の切り捨てを行っても、大企業などにどんなに優遇措置を取っても、その枠の中で市政運営を行うだけ」と、市民の暮らしに寄り添う姿勢はなし。今村市長の施政方針の中に子どもたちの文字はたくさん出てきますが、高齢者の文字が出てこないところにも現れています。